

# 撮影監督 宮川一夫特集

日本映画が世界に誇る名カメラマン宮川一夫氏（1908年生まれ）は、1926年、日活京都撮影所に入社して現像部に配属された後、撮影部に移り、35年、無声映画「お千代傘」（尾崎純監督）で撮影技士としてデビューを飾りました。折からのトーキー・ブームの中で、翌36年の4作目からトーキーを手がけるようになり、幼な友達のマキノ正博監督や日活時代劇の若き俊英稲垣浩、荒井良平監督らと組んで意欲的な作品を次々に発表しました。古都に生まれ育った生粋の京都人であり、水墨画の研鑽を積んだ経験もある宮川氏は、白黒映像の中に微妙な中間色、絶妙なコントラストを醸し出す手腕に秀で、日活時代劇に高い格調と抒情性を加えました。その成果は、会社統合で日活が大映に変わった戦時下においても、「無法松の一生」等で遺憾なく発揮されました。戦後、大映での活躍には目を眩るものがあり、とりわけ「羅生門」はヴェネツィア国際映画祭で大賞を得、〈クロサワ〉と共に〈ミヤガワ〉の名は日本映画の技術水準の高さを示す代名詞として、一躍世界中に知られることとなりました。続いて「雨月物語」「山椒大夫」「近松物語」といったモノクロームの映像美を極限まで追求した名作を世に送り出し、溝口芸術の完成に大きく貢献したこともすでに世界の知るところです。さらに、小津安二郎、伊藤大輔といった巨匠と組んで完璧な技術と円熟した持ち味を見せ、一方では市川崑、森一生、増村保造、三隅研次、田中徳三、池広一夫、篠田正浩監督ら新しい世代との共同作業で躊躇なく意欲的な実験に挑戦した宮川氏の映画人生は、まさに日本映画の黄金時代を代弁するにふさわしい豊かな光彩に満ちています。それはまた、氏の映画に対する若々しい情熱と柔軟な感性の所産であり、カラー時代に突入すれば「夜の河」「朱雀門」「おとうと」「刺青」等で野心的な色彩表現に取り組み、ワイド・スクリーン時代を迎えては「炎上」「用心棒」「越前竹人形」等で構図に優れた創意工夫を見せるなど、常に第一線にあって時代をリードし、今日に至っています。宮川一夫氏は、これまで130余作品を手がけ、現役最長老のカメラマンとして、今また「瀬戸内少年野球団」に取り組んでおられます。氏の60年にわたる偉大な業績を回顧することは、そのまま日本映画史、日本映画技術史を展望するものとなり得るでしょう。フィルムセンターでは、宮川氏の膨大な作品群の中から代表作31本を選んで、ここに〈撮影監督 宮川一夫特集〉を開催いたします。全ての映画ファン、研究家諸氏の御鑑賞をお勧めいたします。

1984年5月 フィルムセンター

- 開館は午後1時で先着順にて定員239名(座席数204)に達し次第締め切ります。1回目の上映が締め切りの場合、上映後に全館入れ替えとなります。
- 平日は午後3時後と6時15分の2回上映、土曜日は午後1時30分より1回のみ上映いたします。
- 日曜・祝日および6月23日(土)、7月21日(土)は休館です。
- 7月7日(土)、8月4日(土)は午後4時より(短篇・文化・記録映画特集)を上映いたします。(詳細は当該チラシ参照)。

一般300円・学生200円・小人150円

日	題名	製作年	監督	出演者
6月20日(水)	出世太閤記 (97分)	日活・1938年	稲垣 浩	嵐寛寿郎、月形龍之介、市川春代、河部五郎
21日(木)	鴛鴦歌合戦 (68分)	〃・1939年	マキノ正博	片岡千恵蔵、市川春代、志村喬、デイック・ミネ
22日(金)	宮本武蔵 第三部・剣心一路 (68分)	〃・1940年	稲垣 浩	片岡千恵蔵、月形龍之介、宮城千賀子、原健作、志村喬
25日(月)	鞍馬天狗 薩摩の密使 (75分)	〃・1941年	菅沼 完二	嵐寛寿郎、志村喬、市川春代、団徳麿、北竜二、橘公子
26日(火)	無法松の一生 (79分)	〃・1943年	稲垣 浩	阪東妻三郎、園井恵子、月形龍之介、杉狂児、長門裕之
27日(水)	手をつなぐ子等 (85分)	〃・1948年	〃	笠智衆、杉村春子、徳川夢声、香川良介、初山たかし
28日(木)	お遊さま (90分)	大映・1951年	溝口 健二	田中絹代、乙羽信子、堀雄二、柳永二郎、進藤英太郎
29日(金)	〃 羅生門 (88分)	〃・1950年	黒澤 明	三船敏郎、京マチ子、森雅之、千秋実、志村喬
30日(土)	〃	〃	〃	上田吉二郎、本間文子、加東大介
7月2日(月)	西陣の姉妹 (110分)	〃・1952年	吉村公三郎	宮城野由美子、三浦光子、田中絹代、津村悠子
3日(火)	〃	〃	〃	田中絹代、花柳喜章、香川京子、進藤英太郎、小園蓉子
4日(水)	〃 山椒大夫 (125分)	〃・1954年	溝口 健二	浪花千栄子、見明凡太郎、毛利菊枝、河野秋武
5日(木)	祇園囃子 (84分)	〃・1953年	〃	木暮実千代、若尾文子、河津清三郎、進藤英太郎
6日(金)	〃	〃	〃	京マチ子、森雅之、田中絹代、小沢栄、水戸光子
7日(土)	〃 雨月物語 (97分)	〃・〃	〃	青山杉作、毛利菊枝、上田吉二郎、香川良介
9日(月)	噂の女 (83分)	〃・1954年	〃	田中絹代、久我美子、大谷友右衛門、浪花千栄子
10日(火)	近松物語 (100分)	〃・〃	〃	長谷川一夫、香川京子、進藤英太郎、浪花千栄子
11日(水)	新・平家物語 (103分)	〃・1955年	〃	市川雷蔵、久我美子、木暮実千代、林成年、大矢市次郎
12日(木)	赤線地帯 (85分)	〃・1956年	〃	京マチ子、若尾文子、三益愛子、木暮実千代、町田博子
13日(金)	夜の河 (102分)	〃・〃	吉村公三郎	山本富士子、上原謙、小野道子、川崎敬三、小沢栄
14日(土)	〃	〃	〃	市川雷蔵、若尾文子、山本富士子、夏日俊二、舟木洋一
16日(月)	〃 朱雀門 (101分)	〃・1957年	森 一生	東野英治郎、小沢栄、柳永二郎、三宅邦子、滝花久子
17日(火)	炎上 (99分)	〃・1958年	市川 崑	市川雷蔵、中村玉緒、中村鷹治郎、仲代達矢、北村谷栄
18日(水)	弁天小僧 (85分)	〃・〃	伊藤 大輔	市川雷蔵、勝新太郎、青山京子、阿井美千子、
19日(木)	鍵 (105分)	〃・1959年	市川 崑	京マチ子、仲代達矢、叶順子、中村鷹治郎、北林谷栄
20日(金)	〃	〃	〃	中村鷹治郎、京マチ子、若尾文子、川口浩、杉村春子
23日(月)	〃 浮草 (119分)	〃・〃	小津安二郎	野添ひとみ、笠智衆、三井弘次、田中春男、浦辺粂子
24日(火)	ぼんち (105分)	〃・1960年	市川 崑	市川雷蔵、若尾文子、越路吹雪、草笛光子、山田五十鈴
25日(水)	〃	〃	〃	岸恵子、川口浩、田中絹代、森雅之、土方孝哉
26日(木)	〃 おとうと (105分)	〃・〃	〃	岸田今日子、友田輝、仲谷昇、江波杏子、夏木章
27日(金)	〃	〃	〃	三船敏郎、仲代達矢、司葉子、山田五十鈴、加東大介
28日(土)	〃 用心棒 (103分)	東宝・1961年	黒澤 明	河津清三郎、志村喬、東野英治郎、藤原釜足、渡辺篤
30日(月)	越前竹人形 (101分)	大映・1963年	吉村公三郎	若尾文子、山下洵一郎、中村玉緒、中村鷹治郎、西村晃
31日(火)	〃	〃	〃	若尾文子、長谷川明男、山本学、佐藤慶、内田朝雄
8月1日(水)	〃 刺青 (86分)	〃・1966年	増村 保造	須賀不二男、毛利菊枝、南部彰三、藤原礼子、橘公子
2日(木)	ある殺し屋 (82分)	〃・1967年	森 一生	市川雷蔵、野川由美子、成田三樹夫、渚まゆみ
3日(金)	沈黙 (140分)	表現社・1971年	篠田 正浩	マコ・岩松、デイヴィッド・ランプスン、岩下志麻
4日(土)	〃	〃	〃	岩下志麻、原田芳雄、奈良岡朋子、神保共子、横山リエ
6日(月)	〃 はなれ瞽女おりん (117分)	〃・1977年	〃	殿山泰司、加藤嘉、樹木希林、浜村純、小林薫、原泉
7日(火)	〃 曾根崎心中 (113分)	栗崎事務所・1982年	栗崎 碧	吉田玉男、吉田襄助、吉田玉幸